



**2013年7月改訂 (第5版)
*2007年12月改訂

日本標準商品分類番号
871319

収れん・消炎点眼剤

サンチンク®点眼液0.2%

Sanzinc® ophthalmic solution 0.2%

硫酸亜鉛点眼液

承認番号	21800AMX10452000
薬価収載	2006年12月
販売開始	1970年2月
再評価結果	1977年10月

貯 法：気密容器、室温保存
使用期限：外箱及びラベルに記載（3年）



〔組成・性状〕

販 売 名	サンチンク点眼液0.2%
有 効 成 分	硫酸亜鉛水和物
含 量 (1 mL 中)	2 mg
* 添 加 物	ベンザルコニウム塩化物、クロロブタノール、ホウ酸、ホウ砂
pH	4.0~6.0
浸透圧比	約1
性 状	無色澄明、無菌水性点眼剤

〔効能・効果〕

結膜炎に対する収れん作用
モラー・アクセンフェルド菌による結膜炎・眼瞼炎・角膜潰瘍

〔用法・用量〕

通常、1日3～5回、1回1～2滴宛点眼する。
なお、症状により適宜増減する。

〔使用上の注意〕

1. 副作用

本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していない。
副作用が認められた場合には投与を中止するなど適切な処置を行うこと。

頻度 種類	頻度不明
過敏症	過敏症状
眼	刺激感

2. 適用上の注意

- 1) 投与経路：点眼用にのみ使用すること。
- 2) 投 与 時：(1)就寝前には用いないよう指導すること。
(2)薬液汚染防止のため、点眼のとき、容器の先端が直接目に触れないように注意するよう指導すること。

〔薬効薬理〕

作用機序

硫酸亜鉛を点眼すると、結膜粘膜の表層の組織蛋白と結合して被膜をつくり、病的組織を刺激して細胞の新生を促進する収れん作用、毛細血管壁を収縮させ、透過性を抑制することによる消炎作用をあらわす。また、モラー・アクセンフェルド菌が産生するプロテアーゼの酵素作用を阻害して抗菌作用をあらわす。

*〔有効成分に関する理化学的知見〕

一般名：硫酸亜鉛水和物（Zinc Sulfate Hydrate）

分子式：ZnSO₄・7H₂O

分子量：287.55

性 状：本品は無色の結晶又は白色の結晶性の粉末である。
本品は水に極めて溶けやすく、エタノール(99.5)に極めて溶けにくい。
本品は乾燥空气中で風解する。

〔取扱い上の注意〕

<安定性試験>

最終包装製品を用いた長期保存試験(室温、3年間)の結果、外觀、含量、pH及び浸透圧等は規格の範囲内であり、本剤は通常の市場流通下において3年間安定であることが確認された。

〔包 装〕

プラスチック点眼容器 5 mL×5本
5 mL×10本

〔文献請求先・製品に関するお問い合わせ先〕

参天製薬株式会社 製品情報センター
〒530-8552(個別郵便番号) 大阪市北区大深町4-20
TEL 0120-921-839 06-6321-7056
受付時間 9:00～17:00(土・日・祝日を除く)

製造販売元 **参天製薬株式会社**
** 大阪市北区大深町4-20